



第 43 号
 発行
 漆 山 地 域
 コミュニティ協議会

漆山公民館で漆山座談会開催

(西蒲区社会福祉協議会：漆山地域コミュニティ協議会の共催)

11月23日（土：祝日）午後1時45分より漆山公民館講堂で開催されました。

地域内の自治会長、コミ協役員、コミ協社会福祉部員、くじらっ子ファミリー食堂ボランティア、老人福祉施設職員、西蒲社協職員などが参加しました。

くじらっ子ファミリー食堂のボランティアでは、中学生や30代から40代の女性の方も参加していただき、世代ごとの意見や提案もあり内容の深い座談会となりました。

座談会のテーマは、当日くじらっ子ファミリー食堂に来館した方に漆山地域アンケートを実施して、日常の困りごと、現在または将来に不安を感じていること、地域でやってほしい活動や行事などを集計しグループ討議しました。

その後、グループ発表を行い以下のような提案・要望がありました。

- ・公民館を地域の交流拠点にするために利用方法、開館日、利用時間などを地域内に広く周知してほしい。
- ・交通手段のない方に、移動型スーパーとくし丸などを数カ所に誘致して買い物の手助けをする。
- ・地域全体で盛り上げられるイベントを企画・実行する、例えば大通川公園とさくら並木をメインに漆山小学校のグラウンドで「春のさくらまつり」実施する。

他にもたくさんの意見や提案があり、地域のことを真剣に考える良い機会となりました。



◇漆山地域の人口：3,236人（男：1,573人 女：1,663人） ◇世帯数：1,200世帯（令和6年10月末現在）

(注) 上記の人口・世帯数は、住民基本台帳（新潟市・区役所・町名別）より抜粋していますが、河井地区には潟頭地籍の住所地在り複数軒あるため、実際の人口や世帯数より少ない数字となっています。

うるしやまくじらっ子ファミリー食堂オープン!!

◎発足の経緯



令和6年7月27日に「うるしやまくじらっ子ファミリー食堂」が漆山公民館でオープンしました。

少子高齢化の進むこの地域で、地域として子ども達を見守って行く場、世代を超えて地域の方が集える場が出来ないか、その中心に温かい食事があったらみんな笑顔になれるのではないかと考え、月1回の「うるしやまくじらっ子ファミリー食堂」をコミ協の新規事業として立ち上げました。

「うるしやまくじらっ子ファミリー食堂」というユニークな名前に、何故??という声も届きました。

漆山小学校の校舎の形が「くじら」に見え、マスコットキャラクターが赤いくじらである事、お父さんもお母さんもおじいちゃんもおばあちゃんも世代を越えて来て頂きたい事から、このネーミングに決めました。

手作りのウェルカムボードや暖簾も用意し、オープンの日を待ちました。初回には漆山小学校の先生方から開店祝いの花束が届き、スタッフ一同大感激でした。



◎開設してからの動向

オープンにしたものの、地域の方がどのくらい来てくださるのか、ドキドキしながらのスタートでした。初回には堀西蒲区長、西蒲社協長井会長、巻社協松本会長、土田真清市議、西蒲社協の方々に応援に駆けつけて下さいました。

時間になると、家族連れで子ども達、地域のお年寄りも次々集まって来て下さり、ほっと胸をなでおろしました。

「おかわりありますか〜」の声が上がる事もあり、汗をかき手探りで準備してきたスタッフの苦労が報われた瞬間でした。

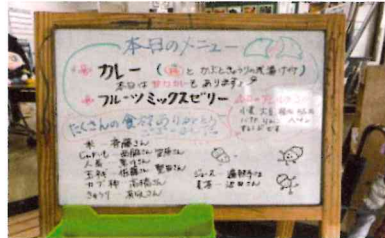
来場者は3、40名あれば、と始めたのですが、今の所毎回60名から70名の来場者があり、福祉懇談会と一緒にあった11月の来場者は100名に達し、嬉しい悲鳴でした。

大人と子供はほぼ半数。幼児も毎回7、8名の参加です。



◎利用者の声

小・中学生100円（幼児は無料）高校生以上の大人300円の料金は、他の食堂の例を参考にさせてもらいながら決めたのですが、「品数も満足！あの値段で良いの？」の声、「美味しいね！毎回楽しみにしています！」の声に、毎月のメニューを考えるスタッフも、次は何を提供しようかと楽しみながら取り組んでいます。



◎今後の課題および活動

地域の方からはお米をはじめ、野菜、果物、飲料水など沢山の支援をいただき感謝しております。先日は「ピカチュウやハローキティの折り紙など子供たちに」と寄贈して下さいる方がおり、子供たちの笑顔がはじけました。



自治会長を通じての回覧板、地域内への掲示板、漆山東・西保育園、漆山小学校、巻東中学校へ掲示を依頼し周知を図っているところですが、今後はSNSでの発信を視野に入れる事も考えています。

高齢者の方で誘いあってグループで来て下さる方々がいる一方で、公民館から遠い子供たち、高齢者の方々など来場が難しい方々の声も聞こえてきます。今後の課題として考えていきたいものです。



◎うるしやまくじらっ子ファミリー食堂が目指すこと

ようやく半年が過ぎました。長く続く活動にしていきたいものです。子供たちが大きくなった時に、「くじらっ子ファミリー食堂」でランチを食べて楽しかった記憶が残ってくれたら、また、その事が故郷を思う気持ちに繋がってくれたら嬉しいです。漆山では地域の方が集える場として、3年前から馬堀中組や漆山（1の丁～8の丁）の動くお茶の間が始まっています。

漆山公民館は駐車スペースの問題もありますが、食べる楽しみ+交流ができる場を目指して地域全体で取り組んでいきたいと思っています。

《備えよう！火災対策！！》



【火災を防ぐためのポイント】

☆放火対策を

ゴミは指定された当日の朝に出すなど、家のまわりに燃えやすい物を置かない。
車庫・物置などの戸締りも忘れずに！！

☆コンロから離れない

火がついている物から離れるときは必ず消すこと。コンロのまわりに燃えやすい物は置かない。着衣への着火も十分に注意を！！

☆寝たばこ・吸殻のポイ捨ては厳禁

灰皿には水を入れておき、吸殻を棄てる時には必ず水にさらすように。
火のついたタバコは放置せず必ず消火の確認を！！

☆風が強い日にたき火はしない

風の強い日や空気が乾燥しているところでのたき火は危険。必ず水を用意して
たき火の後は完全に消化したことを確認！！

☆マッチやライターで遊ばせない

子どもには火の正しい使い方、恐ろしさを教え、子どもの手の届くところにライター
やマッチを置かないようにする。
また、日差しの強いところでの放置にも要注意です！！

☆ストーブまわりを整理

衣類や布団、カーテンなどストーブのまわりに燃えるものを近づけない！！
給油は完全に火が消えてから行う。

☆配線まわりはキレイに

コードの上に物を載せたり、コードをまとめたり、タコ足配線をしないこと。
コンセントまわりは定期的に清掃を！！

火災予防の4つの習慣

寝たばこは絶対にしない！！

ストーブの周りに燃えやすいものを置かない！！

コンロを使うときは火のそばを離れない！！

コンセントはホコリを掃除し、不要なプラグを抜く！！

～楽しい知識を持って元気に過ごしましょう～